

学校研究だより

ステップアップ

熊谷市立石原小学校
平成 23 年 1 月 27 日(木)

〔研究授業で学力向上〕

全クラス研究授業

研究主題 「確かな国語の力を身に付け、生き生きと活動する児童の育成
(副題) 一読むこと・書くことの知識・技能の習得と活用を目指して一

本校では昨年度の研究を受け、読むこと・書くことの知識・技能の習得と活用を目指す研究を、引き続き国語科を中心に行っております。今年度から熊谷市研究委嘱を受け、全教員が研究授業を実施し、児童の国語力の向上を図っています。来年度は11月5日(土)に国語科の研究発表会が行われます。

全クラスの紹介はできませんが、研究授業の様子をお知らせします。



1の1「うみへのながいたび」
おすぐまの前に立ちふさがった
ははぐまの気持ちを考えました



3の3「くらしと絵文字」
絵文字の特長を読み取り、身のま
わりの絵文字についても考えました。



2の1「さけが大きくなるまで」
さけの成長を順序をおって読み取
りました。

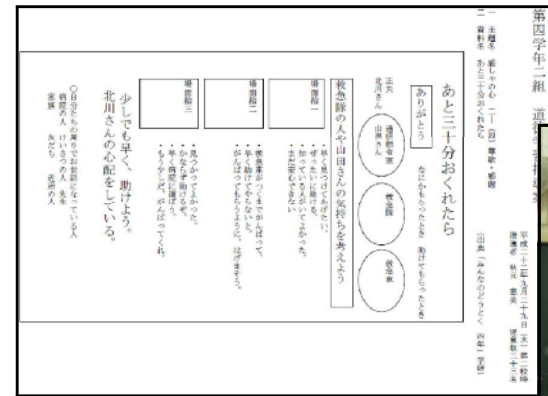


5の1「雪わたり」
宮澤賢治の作品をポップや
帯紙にして紹介しました。

道徳で「考える」力、「話し合う」力をつけよう。

本年度、道徳では「自分の考えをもち、友だちと交流すること」をめあてとして活動してきました。これは、先に紹介した国語科の研究を意識し、「自分の考えの形成及び交流」を通して、子どもの思考力、判断力、表現力を高めることを目的とし進めてきました。また、道徳の授業を各学年で公開し、教師の授業力向上も図っています。

以下では、授業を公開する際に使用した板書計画、実際の黒板、そして、生き生きと話し合い活動をする子どもたちの様子を紹介します。



4の2
「あと30分おくれたら」

板書計画
実際の黒板



教材研究をした板書計画を立てることで、質の高い授業を展開しています。



話し合い活動



板書計画(左)実際の黒板(右)

自分の考えを伝えあう
力がついています。

6の2

「イニシャルの落書き」

